

ふしな

～須崎地区森林組合広報～



須崎市内の保育園で木のおもちゃを使ってもらっています。

(※P4に詳細あります)

- 02 ご挨拶 平成24年度に向かって
- 03 提案型集約化施業 取り組みスタート!!
- 04 高知県木の香るまちづくり推進事業
- 05 お買い物が便利になります!!
- 06 平成24年度 年間イベント(販売)予定表・その他

平成24年度に向かつて

新年明けましておめでとうございませう。皆様ご家族お揃いで輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。新年度に当たり森林組合の豊富の一端を述べたいと思います。

昨年は3・11東日本大震災、7月の紀伊半島を襲った6号台風と想定外の大惨事となりました。大災害のニュースを見るにつけ、真の復興ができるのか、また人の離れた地域が元の町に戻るのか心配です。しかしその境遇にもかかわらず前を向いている人達の姿には頭の下がる思いがいたします。本当の豊かさとはなにか考えさせられる時かと思われてなりません。

さて、森林林業は相変わらず厳しい状況ですが、その中で明るい光を見出さねばならないと思っております。昭和20年代から諸先輩達が植栽し育てていただいた多くの人工林は成熟し伐期を迎えつつありますが、昨今の森林市場をとりまく環境の中

では従来のやり方では採算が合いません。一次産業はTPP参加反対ですが、既に木材は国内需要の高まりから昭和35年から自由貿易となり、今は国際価格での取引となり苦戦を強いられています。当然木材搬出経費を抑え、利益を上げる手法で検討することになります。そこで

地域、流域毎に区域分けを行い、効率のよい間伐作業道を開設し、低コスト間伐を実施することが今後の林業経営の基本であり、それが森林組合に課せられた課題であると思っております。

森林組合としては森林資源の多い集約可能な地域で順次説明会を行い賛同していただき具体的な計画書を作成し施業を実行していくことだと思っております。

それに向かつて平成23年度は12月より地域説明会を中土佐町長沢地区、須崎市下郷地区、1月に押岡地区、土佐市鷹ノ巣地区、3月津野町床鍋地区と市町ごとに候補地を選定し、計画

的に取り組みを始めます。集約化なくして森林林業の明日はないとの考えで邁進するのみです。

しかし実行するに当たり問題点も多くあります。質の高い技術者の確保（架線集材技術）高性能林業機械を含む機械資材の充実、森林経営計画書を作成できる人材の育成、国土調査の遅れている地域での森林境界明確化、地権者及び地域森林について熟知している方々の協力態勢等、乗り越えていかねばならない課題が山積しています。

戦後より、この長い歲月の間には木材価格の低迷や、人々の森林に対する関心が薄れつつあると私自身思っております。しかし「森づくりとは、親から子、子から孫へと次世代に繋げ、100年〜200年という途方もない年月を懸けて創り上げていくものである」と考える若い世代も出てきております。このことが何より、日本の森林林業の明るい未来に繋がることではないかと考えております。以上をもちまして組合員皆様の益々のご健勝ご繁栄をご祈念申し上げます。年度への抱負と致します。



提案型集約化施業 取り組み スタート!!



須崎地区森林組合 以下「組」

まずは所有面積と林分を教えてください。

江 江渕賢造さん、以下「江」

そうやねえ、だいたい10haやおか。ほとんど土佐市にあるけんど旧葉山村にもあるねえ。一部雑山もあるけんど、ほとんどが植林しちゅう。元々は竹と松林やったけんど、植林ブームの時代やったし、老後の足しになつたらえい思つて植林した。その時は植林の補助金もあったし、近くにヒノキの苗木を作りゆう人もおつたきその人から苗を買つて自分で植林したがよ。もう40年ばあ前の話よ。

組 その後の手入れも自分でやっていいですか？

江 雨で仕事ができん時にちよこちよこ自分でやりよつた。大きゅうなるがを楽しみにして草刈りをしたり、ヒノキに巻き付いたツルなどを切つたりしよつたねえ。けんど間伐までは自分でなかなかできんきそのまの状態でなつちよつたがよ。

組 間伐は数年前から森林組合が実施させていたでますね。須崎地区森林組合の存在を知つたのはどのようなきっかけですか？

江 それまでは須崎地区森林組合の存在も知らんかったがよ。森林組合という団体がある事は知つちよつたけんど、身

須崎地区森林組合では複数の隣接する所有者を取りまとめ一体的に施業を行う『集約化施業』への取り組みを開始しました。集約化施業とは、森林所有者へ木材販売収益を還元することで地域の森林整備・管理を実現させていくことを目標としています。この取り組みには森林組合の知識と技術を活かした施業を行い、また森林所有者にも分かりやすく提案を行いながら、森林所有者からの意見も取り入れ取り組むことが必須です。今回は実際に集約化施業を実施している土佐市市野々地区内に山林を所有している江渕賢造さんに須崎地区森林組合や集約化施業について、お話を聞きました。

近には無い思いよつた。それこそ知つたきつかけは近くの間伐推進員さんから間伐を進められた時やつた。補助金を利用して間伐せんかえつて。その時に須崎市に須崎地区森林組合があるとか、土佐市もそこが管轄しちゅうとか間伐には国の補助金があつて安うできるとか知つたがよ。身近に森林組合があると聞いてちよつとビックリしたちや。

組 実際に補助制度を利用してどうでしたか？

江 うんとありがたい！それに森林組合が全部やつてくれるが助かるねえ。間伐をしようとなつたら森林組合に電話して山の立ち会いをしたら後は間伐作業も補助申請も森林組合がやつてくれるき。それに一回間伐したら森林組合に測量図面とかデータが残るみたいやし、ある程度の管理もしてくれるきこじやんと助かつちゅう。

組 今回も江渕さんの山を間伐させていただくのですが、今回は今までと少し違つた『集約化施業』という方法ですけど、どのような印象ですか？

江 一番違つたがみんなの関心が出始めたように思う。森林組合がやる説明会の時に人が集まつて、あのあたりに誰々の山があるとか、あその山はこうなつちゅうとか色々話が出て、自分の山が

どこにあるか分からん人もある程度分かり出すしね。それに森林組合がいろんな提案をしてくれるきありがたい。今回は森林組合が付けゆう作業道『鷹ノ巣線』の延伸の提案をしようたけんど、地元としてもやっばり道が欲しい。道がついたらみんなが車で山に行けるし、将来的には木を出せる。個人個人のばらばらなやりかたやつたら大きい道もつかんし、木を出すことも難しいしねえ。一体的に行うきこそ道もつき将来的には多くの人が木をだせるがじやないかと思つねえ。森林組合にはとんどん集約化施業を推進してもらいたいし、それにこの市野々地区もとど範囲を広めてほしいねえ。

組 ありがたいございませう。土佐市では市野々地区が初の集約化実施地区なので重点的にやつていきたいと考えてます。

江 是非やつてや。自分らも山の価値が上がつたら嬉しいし、やっばり道がつくがありがたい。今のままやつたら何のために植えたるうになるしねえ。それと将来には間伐材に価値をつけて売ってもらいたい。自分らの山から出た木が学校の遊具などに使われたりしたらこじやんと嬉しいねえ。

組 そうなるようにこれからも『集約化』に取り組んでいきます。

間伐の補助制度の改正について

お知らせ

皆様ご承知のとおり、国が行う間伐の補助制度につきましては、平成23年度事業適用分から取り扱いが改正されています。左記に分かりやすく整理しましたので改めてお知らせいたします。

旧制度から新制度への主な改正点

	対象林齢	事前計画	補助条件	対象
旧制度	7 齢級 (35 年生) まで (団地間伐等は 9 齢級)	必要なし	・ 搬出間伐、伐捨間伐とも補助対象 ・ 間伐面積、林齢等による補助単価 ・ 間伐箇所ごとに補助金計算	・ 小規模で分散している森林所有者 ・ 必ずしも計画的に行われていない森林施業に対してもまんべんなく補助
新制度	12 齢級 (60 年生) まで	事前計画の作成・提出が必要	・ 基本的に搬出間伐のみ。ただし、一部、伐捨間伐部分があつても可 ・ 搬出する間伐材積が平均10m ³ /ha以上 ・ 平均搬出材積に応じた補助金計算 計算は間伐箇所ごとでなく、取りまとめた 5ha 以上のまとまりごと	・ 複数の森林所有者を取りまとめるなどした 5ha 以上の間伐実施面積

従来の国の制度では切捨間伐だけでも補助対象になりましたが、新制度は複数の森林所有者を取りまとめるなどし、搬出間伐を基本とした 5 ha 以上の面積と間伐材の搬出が平均 10m³/ha 以上必要です。どうしてもこの要件を満たさない箇所については、県制度による間伐事業の適用も検討します。

『高知県木の香るまちづくり推進事業』

当森林組合ではこの事業を活用して木工製品を公共場などに提供させて頂いています。

森林環境税を財源とする、補助金を利用する事が出来ます。

森林環境税を利用して公共のスペースに木の製品を置いてみませんか？
木は人にとってなくてはならないものであり、自然と同化出来る素材です。どこことなく空間のワンポイントの中に木があったりするとリラククスしたり、木の香りで癒されたりします。木材にはそういった力を感ぜさせます。

木は炭素の貯蓄庫。木製品の利用は温室効果ガスの排出削減に貢献します。又、木材の使用は、間伐等森林の整備を間接的に支え健全な環境づくりをサポートすることに繋がります。

しかも加工が簡単で丈夫で長持ちする上長く使えば使うほど味が出てくる。そんな木工品を、須崎地区森林組合では四万七千ノキや杉などを使い、オーダーメイドの木製品を一つ一つ手作りして製作しています。

ベンチ、椅子、机、本棚から、倉庫や内装まで希望に応じてお作りします。最近では保育園で使用する遊具を製作しました。子供達が木と触れ合う一つのきっかけとしてやりがいのあるものでした。

木に触れ合う事によって森林の重要性や価値観を改めて理解して頂ければと思います。そこで今回の補助金50%で従来価格より安く木工品の提供が出来ます。1次募集は、4月末が予定となりますので、県のホームページで確認をお願い致します。

一般家庭の方でもオーダーメイドの受付をしております。(※補助金対象外となります) お見積りや製品の相談は須崎地区森林組合までお願い致します。
須崎地区森林組合で製作した商品や、木材はウッドショップ森林にて販売しております。是非ともお気軽に足をお運びください。



●円形テーブル(スギ)
直径 100 cm・高さ 60 cm
35,000円 (参考価格)
●円形いす大(スギ)
直径 25 cm～・高さ 38 cm～
3,000円 (参考価格)



●積み木(箱付き)
(ヒノキ)
約 W60 cm・L30 cm・H15 cm
300個
21,000円 (参考価格)

活用しよう
補助金50%以内です!!

申し込みの流れ



●補助対象

- 市町村、社会福祉法人、学校法人、財団法人、医療法人
県内に事務所を置く企業（銀行、スーパー、郵便局など）団体等
- 市町村（一部事務所を含む）、市町村教育委員会
（一部事務組合を含む）、社会福祉法人、学校法人、財団法人
- 市町村、団体、バス事業者等

※規定など変更する場合がありますので県のホームページでご確認下さい。

県のホームページ

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030501/23kinokaoru-bosyuu3.html>

平成24年度1次募集は4月末予定です!



実際、注文して頂いた保育園ではこんな感じで使用して頂いています!



●お知らせボード
(ヒノキ)
W55 cm・L39 cm・H130 cm
21,000円 (参考価格)

須崎地区森林組合では...

各地域の産業祭や、イベントにも出店しております。毎年夏休みには「親子木工教室」も開催しています! 1キット ¥500～
道具を持ってなくても、手ぶらで来て楽しめますよ!
(8月初旬予定)



🛒 お買い物が便利になります!!

現在ウッドショップ森林では須崎市が検討している『買い物のお願い』の実証実験を行っています。これは皆様にもっと便利に買い物をしていただくために須崎市が取り組んでいる実験です。以下、須崎市からのお知らせです。

平素は、須崎市政に対しましてご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、須崎市では、市内全域に整備されたケーブルテレビ網を活用し、生活の利便性向上を図るための様々な事業や仕組みづくりを検討しております。

そこで、今回「ウッドショップ森林」を拠点とする買物のおつたのの実証実験を行うこととしましたので、多くの皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。期間は、3月1日から4月30日までとなっております。

【実証実験概要】

実証実験では、「ウッドショップ森林」に設置するテレビとリモコンを使って、地元スーパーの商品を購入していただきます。購入した商品は、「ウッドショップ森林」までお届けいたします。

この「買物のおつたの」は、買物に不便を感じているみなさまのお役に立てることを目標としています。ので、実証実験終了後もご利用いただけるサービスとなるよう、実験期間を通じてアンケートのご協力をお願いいたします。

●ご利用場所およびご利用可能日

ご利用場所	ご利用可能日	ご利用可能な時間帯
ウッドショップ森林	火曜日を除く毎日	午前 10 時 00 分～ 午後 4 時 00 分

●購入商品のお届け場所および配達日時

お届け場所	配達①	配達②	配達時間	滞在時間
ウッドショップ森林	月曜日	木曜日	午後 3 時 30 分	30 分

安心、安全で、より多くのみなさまに使っていただける仕組みの構築を目指していますので、多くのご意見、ご要望をお聞かせください。皆様のご参加をお待ちしております。

お問い合わせ

須崎市企画課 (担当:梅原)
TEL:0889-142-15691

販売所をリニューアルしました。

販売所に、新しく野菜の収納棚を設置しました。今までは、店の入り口の両脇に野菜を並べていましたが、夏場の暑さで袋の中に熱がこもったり、冬場の寒さ対策などの為、店内に野菜を置くよう計画し、全体的に食品の配置替えをしてみました。出品場所も増えて、季節での出荷が多くなるミカン類もたくさん置くようになり、お客さんは一周すると全ての商品が見られるようになっていきます。このほか店舗入り口に目印がない、ということでも垂れ幕も取り付けるよう準備をしています。安和地区のへんろ道ふれあい街道としての休憩拠点になるべく、今後も改善していきたいと思えます。また、野菜のほかにも調味料や花苗、木工家具等、手作り商品も置いてありますので、ぜひお立ち寄りください。

高知県 須崎市 安心して住み心地のよい海洋都市



地場産野菜や手作り商品を出品してみたい方は、須崎地区森林組合事務所までお問い合わせください。

販売所で毎月1回イベントを開催します。

平成24年度年間イベント(販売)予定表

月	日	イベント名	メイン商品	備考
3	11	生産者直接売り	ポンカン他	販売所
4	8	〃	文旦他	〃
5	13	〃	文旦他	〃
6	10	〃	ピワ他	〃
7	8	〃	ヤマモモ・スモモ他	〃
8	12	〃	木工品他	〃
	12	木工教室		森林センター
9	9	生産者直接売り	新米他	販売所
10	14	〃	野菜他	〃
11	11	〃	野菜他	〃
	25	木工フェア&安和文化祭	木工品・杉厚板他	森林センター
12	9	生産者直接売り	温州みかん他	販売所
1	13	〃	未定	〃
2	10	〃	ポンカン他	〃
3	10	〃	ポンカン他	〃

※生産者直接売りに参加するには場所代500円、手数料なし、場所は販売所玄関前。生産者の顔の見える販売を月1回始めます。メイン商品の他、食品、雑貨、フリマなど何でも出品できますので自由に参加してください。

登り丸太

13m(限定19本)

1本

15,000円+消費税750円
=15,750円

基礎材料も承ります。指定の場所まで納品出来ますが、遠距離の場合は運賃が発生します。限定19本ですので、お早めに注文して下さい。

搬出間伐をやってみて

平成23年度から収入間伐主体の国の造林補助事業になり切り捨て間伐のみという事業は事実上できなくなりました。(加速化事業では切り捨て間伐のみの事業は平成23年度まで実施。)平成24年度からは国の全ての補助事業で搬出間伐に対して補助金を交付するとなっており、旧中土佐町上ノ加江地区で搬出間伐を実施させていただいた二人の森林所有者さんに感想をいただきました。

実施前



実施後



感想

(原 昭延さん) 作業道の間隔が狭い感じだったが、伐採具合はよかったのではないかと。やってくれたと思う。

(原 悦男さん) 作業道もきれいにつけてくれたし、よく



原 昭延さん



原 悦男さん

忘れかけていた言葉

私の隣には3人の元気な子供がいて、毎朝「行ってきます。」「行ってらっしゃい。」と掛け合って学校へ出かけます。

この声を聞くとか何か安心な、暖かな気分になるのは私だけでしょうか。この会話昔から家庭で、保育園で習慣付けたはずの言葉ですが、家族の中で声に出していませんか。

小さな子供がいる家庭は問題ないのですが、大人だけの家族となっている方々は、地域の子供に向かつて「行ってらっしゃい(気をつけて)」「お帰り」と言ってみて下さい。必ず大きな返事が返ってきます。それを普通の挨拶として使っていく地域にしたいものです。

川柳

久しいのう、二十年ぶり、ひのき抱く。
祖父が植え、父が育てて、僕が売る。
この山は、切られん松、孫にゆう。
山をみて、大金持ちの、夢をゆう。

編集後記

今回広報作成にあたり山林所有者の方から貴重なご意見をいただきました。まだまだ組合に対するご要望やご意見もあることと思います。それらをしっかりと受け止め森林組合業務に活かしていきたいと考えておりますので、これからもご協力をよろしくお願いいたします。

(竹村)

〒785-0024 高知県須崎市安和925番地
須崎地区森林組合 TEL 0889-43-0030